

選挙区	5区			
氏名	石井平夫	森伊久磨	長谷部よしあき	
年齢	67	43	61	
所属団体	自民党	プロジェクトせんたく	無所属	
現・新	現 2期	新	新	
教育	<p>・私も学力向上に向け、これまで様々な対策を講じられてきたことは十分存じ上げています。それでもなお全国平均を上回ることができない現状を鑑みると、私はやはりこのテストの結果を公表すべきと考えます。そうすれば、全体の中で自分の位置が正確に把握できますし、他の地域、学校の良いところも見えてくることから、おのずと自らの改めるべき点も分かってくるのではないのでしょうか。</p> <p>この件につきまして、日本で今一番大きな問題は評価をしないようにして相手を傷つけないということだ。評価をしないで、全ての人を傷つけないという考え方は大いなる問題だ、間違いだ。事実を見せまいとする文部科学省の考え方は大いに批判されるべきであり、これに追従する教育委員会も反省すべきだと思うとおっしゃっています。私も全く同感であります。</p> <p>具体的なデータを受け止め、学校の現状を公表し、どう良くしていこうかと改革、改善の知恵を出し合うことが必要と私は思います。※34</p> <p>・埼玉県教育振興基本計画でも、教職員の精神疾患による休職者が増加傾向にあることが課題とされていますが、教員は児童生徒を育成する立場にあり、心身ともに健康であることが望まれます。学校教育は教職員と児童生徒との人格的な触れ合いを通じて行われるものであり、教職員が心身ともに健康を維持して教育に携わることができるよう、メンタルヘルス対策の充実、促進を図り、教員の精神疾患を減少させることが急務と考えます。</p> <p>私は、教員のメンタルヘルスの保持に向けて、精神疾患になった教員への対応はもとより、精神疾患にならないようにするための予防的な対策が重要であると考えます。例えば相談体制の整備や風通しの良い職場を作ることや、教員の資質を高めることなどが大切だと思います。※77</p>			
	<p>・子供達のへの就学支援・医療支援 (医療費県補助金の充実を要望)※216</p>			

災害	<p>・当然のことですが、自然災害はいつ起こるか分かりません。これに備えることが県の仕事であり、我々議員の仕事でもあります。県民の生命、財産を守ることが、何よりも重要です。</p> <p>財政的な制約があるから、当然危険箇所についても優先順位を設け、順次工事を行っていかねばならないことは承知しています。しかし、何よりも県民の命を守らなければなりません。※35</p>			
公共事業	<p>・人口減少問題の対策の一つとして、この活用が可能な空き家を利用して人を呼び込み、定住を促進してはどうかと私は考えます。本県でも、既に秩父地域などで山間部においては空き家バンクという仕組みがあり、土地・建物の所有者と秩父地域の空き家を借りたいという方の橋渡しを行っています。他の市町村においても同様のシステムを設けるよう、県から働き掛けてはいかがでしょうか。都市部にある空き家を学生などに安い家賃で貸したり、都心に通勤するなかなか住宅を購入できない若い世代などに物件を紹介するのです。今現在でも、本県には数万戸にも上る活用可能な空き家があるのですから、これを利用しない方法はないと思います。</p> <p>現在、本県において空き家の対策に関する独自条例を定めているところは19市町にとどまっており、空き家のバンクのシステムは秩父地域とその他のわずかな町に設けられているのです。このように、市町村によって対応に温度差があることから、県として積極的に関わっていく必要があると考えます。※36</p> <p>・本県では、通学児童生徒などの安全を確保するため、昨年度、学校関係者や保護者などの協力により通学路安全総点検を実施し、その結果に基づく安全対策を計画的に進められました。また、短い期間で実施可能なガードレールの設置や路面表示などの安全対策を前倒して実施するなど、安全確保の早期実現に努力されていると伺っています。このような県の積極的な取り組みについては大いに評価するところでありますが、やはり道路を広げ、歩道を整備することが通学児童生徒の安全確保にとって一番の対策ではないかと考えています。※83</p>	<p>・高虫産業団地整備予定地 (先端技術系企業の誘致へ) 高虫交差点整備事業 (用地買収率54%)</p> <p>・新蓮田SA予定地 (スマートIC東北方面も整備予定)</p> <p>・蓮田杉戸線バイパス予定地 (用地買収率49%)</p> <p>・西口駅前ビル完成予想図 (平成31～32年完成予定)</p> <p>・警察署の誘致 (写真は岩槻警察署)</p> <p>・総合文化会館周辺道路整備 (県補助金事業・周辺市道3本の整備)</p> <p>・山の神沼周辺整備 (沼西側の散策路整備)</p> <p>・北部道路整備事業(新設) (春日部・白岡・蓮田・上尾を直結)※219</p>		

福祉 障がい者	・障害者自立支援法は、平成25年4月に障害者総合支援法に改正されることになりました。通所事業所の運営費について見直しは行われていません。私としては、県が国に対して改めて制度の見直しを求めていくべきであると考えています※80			
福祉 高齢者				

医療	<p>・県立小児医療センターとさいたま赤十字病院をさいたま新都心へと移転させ、一体的に整備することは本県の総合周産期医療や救命救急医療を充実させるということは理解できますが、これにより県全体を網羅できるのかと心配もあります。</p> <p>私は、これからの小児医療機関には重病や重い障害で在宅療養する子供を一時的に預かる、こうした施設が存在が非常に重要であると考えます。日常的にお子さんを介護する御家族の負担は非常に重いことから、そうした御家族を社会全体で支えていく必要があります。※37</p> <p>・県内の小児科の病院は、平成12年の167カ所から平成22年には127カ所となり、10年間で40カ所減少しています。また、入院や手術が必要な患者を受け入れる小児2次救急病院は、平成18年の32カ所から平成24年には24カ所となり、6年間で8カ所減少しています。その結果、県内に14ある2次救急医療圏のうち4地区で小児2次救急の輪番空白があります。また、朝霞地区では、志木市立市民病院が小児2次救急から撤退する事態も発生しています。このような小児救急医療を取り巻く状況は、早急に改善する必要があるのではないのでしょうか。※78</p> <p>・多くの難病患者の方にとって、医療費の公費負担などの制度は不可欠ですが、5,000から7,000疾患あるとも言われている希少疾患の中で、現在56疾患の難病が国指定の公費負担対象疾患となっているに過ぎません。こうした指摘を受けて、現在国では対象疾患の大幅な拡大や医療給付範囲の見直しなどさまざまな観点から難病対策の抜本的な見直しを行っていると聞いています。対象疾患の大幅な拡大が行われれば、新たに対象となる難病患者さんにとって経済的な支援となるだけでなく、生きる上での大きな励みとなることでしょう。※77</p>	<p>・子供達への就学支援・医療支援 (医療費県補助金の充実を要望)※217</p> <p>・小児医療センター存続 (一部機能を残す)※218</p>		
----	---	---	--	--

町おこし	<p>・いかに企業誘致し、経済の活性化、雇用の創出につなげていくかが本県にとっての大きな課題であると考えます。企業誘致は地域間の競争です。厳しい競争に打ち勝ち、ぜひ一社でも多くの優良企業を誘致していただきたいと思います。※76</p> <p>・食品の安全・安心や環境問題に対する消費者の関心が高まる中、これらの取り組みを進める生産者の努力をもっと大々的にPRし、県の認証制度が役に立つよう県産農畜産物に対する理解を深め、関心を高めて利用や販売の拡大につなげていくべきと考えます※81</p> <p>・知事は、平成19年に川の再生を取り組み目標に掲げ、水辺整備等を推進されて、県内の河川はアユが住めるくらいきれいになったとのことですが、魚類を増やし、河川漁業が盛んになってこそ本来の川の再生と考えます。県内の河川は以前のように魚類を増やし、河川をもっともっと身近なものとし、できれば生活の場としても利用できないものでしょうか。※82</p>		<p>・地球に優しい生活環境整備・資源リサイクルの推進・大空と水と緑、自然との調和とれた街づくりを推進します。</p> <p>公共下水道の整備・道路網の整備・高齢者福祉介護保険の充実・行財政改革の推進・文化のかおる街づくり・商工業の活性化・情報教育の推進・老朽校舎の整備・小中学校の耐震補強整備・生涯学習の推進・防災対策の推進・安心安全な地域づくりを推進し、「いきいき蓮田」をつくる。</p>	
その他			<p>・市民の声である議員定員削減に、12年間発言し行動を続けて6名の削減が実現できました。</p> <p>これから市民の目線でチェック機能を発揮できる議会を目指します。</p> <p>蓮田市の財政状況は逼迫しており、市民サービスの低下は時間の問題です。今後、行財政改革を的確に推進し、市民サービスの維持継続を図るべく健全財政化計画を構築して、多くの皆様の声を届けるよう全力で頑張ります。</p> <p>・私の理想とする地方自治体は30万人都市構想です。</p> <p>蓮田市・白岡町・菖蒲町の1市2町の合併は失速致しました。</p> <p>また白岡町との1市1町の合併もできませんでした。</p> <p>しかしながら目標に一步でも近づけるため更なる市町村合併を推進していきます。行政の効率化・イメージの向上をはかり、誰もが住みやすい新しい蓮田づくりを推進し、「いきいき蓮田」を目指します。</p>	

※34 埼玉県議会 平成26年9月定例会  
学力テストの結果について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-a020.html>

※35 埼玉県議会 平成26年9月定例会  
命を守る公共事業の推進について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-a050.html>

※36 埼玉県議会 平成26年9月定例会  
空き家対策について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-a070.html>

※37 埼玉県議会 平成26年9月定例会  
県立小児医療センターの一部残存機能について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2609-a090.html>

※76 埼玉県議会 平成24年12月定例会  
産業集積の促進について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-l010.html>

※77 埼玉県議会 平成24年12月定例会  
教員のメンタルヘルスについて

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-l020.html>

※78 埼玉県議会 平成24年12月定例会  
小児救急患者の受入体制の充実について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-l040.html>

※79 埼玉県議会 平成24年12月定例会  
難病対策の充実について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-l050.html>

※80 埼玉県議会 平成24年12月定例会  
障害者の通所事業所の安定的な運営について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-l060.html>

※81 埼玉県議会 平成24年12月定例会  
農畜産物の販路拡大について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-l080.html>

※82 埼玉県議会 平成24年12月定例会  
水産業の振興について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-l090.html>

※83 埼玉県議会 平成24年12月定例会  
県道行田蓮田線の歩道整備について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2412-l100.html>

※216 森伊久磨ホームページ  
政策提言

[http://www.mori-ikuma.com/?page\\_id=745](http://www.mori-ikuma.com/?page_id=745)

※217 森伊久磨ホームページ  
政策提言

[http://www.mori-ikuma.com/?page\\_id=745](http://www.mori-ikuma.com/?page_id=745)

※218 森伊久磨ホームページ  
政策提言

[http://www.mori-ikuma.com/?page\\_id=746](http://www.mori-ikuma.com/?page_id=746)

※219 森伊久磨ホームページ  
政策提言

[http://www.mori-ikuma.com/?page\\_id=747](http://www.mori-ikuma.com/?page_id=747)

※上記すべて 長谷部よしあきトピックス  
活動目標

<http://www.7a.biglobe.ne.jp/~yocchan/>